

市政記者各位

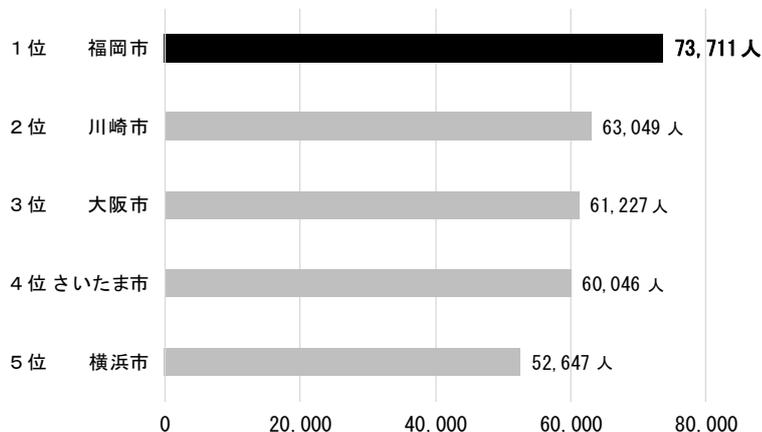
## 令和 2 年国勢調査 (確報)

令和3年11月30日に総務省より令和2年国勢調査の人口等基本集計結果（確定値）が公表されました。

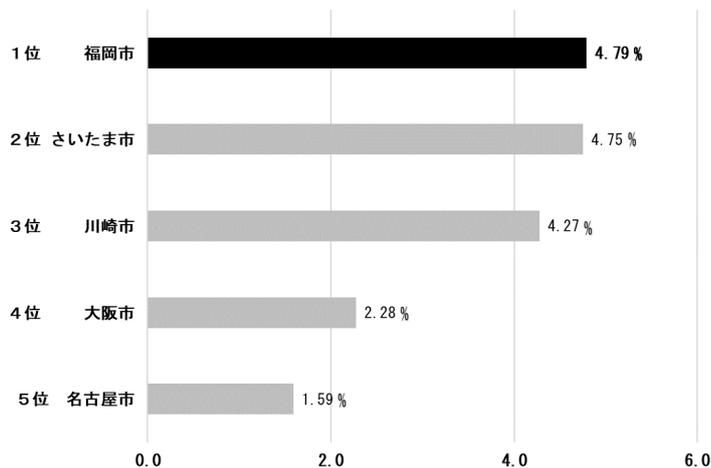
福岡市の人口は、大正9年の第一回調査以来、男女ともに一貫して増加を続けており、令和2年10月1日現在で **1,612,392 人** となりました。

※ 平成 27 年と令和 2 年の比較

[人口増加数が多い都市]

**政令市中 1位**

[人口増加率が高い都市]

**政令市中 1位**

詳細は **別紙「令和2年国勢調査人口等基本集計結果概要（福岡市）」** をご参照ください。

※速報の段階では集計途中であった、年齢別や世帯別等の集計結果をまとめています。

**【問い合わせ先】**

福岡市総務企画局企画調整部統計調査課  
統計調査課長 柴田 調査係長 酒見  
Tel 092-711-4080 (内線) 1260

# 令和 2 年 国 勢 調 査

## 人 口 等 基 本 集 計 結 果 概 要

### ( 福 岡 市 )

結果概要 (令和 2 年 10 月 1 日現在)

人 口            1, 6 1 2, 3 9 2 人  
(平成 2 7 年比 7 3, 7 1 1 人増 4. 8 %増)

世帯数            8 3 1, 1 2 4 世帯  
(平成 2 7 年比 6 6, 3 0 4 世帯増 8. 7 %増)

- 6 5 歳以上人口の割合は 2 2. 1 % (前回 2 0. 7 %) で、全国の割合 2 8. 7 % (同 2 6. 6 %) を下回るものの高齢化が進行。
- 1 世帯当たり人員は 1. 9 4 人 (前回 2. 0 1 人) で、1 人世帯が 5 2. 0 % (同 4 9. 7 %) を占め、世帯の小規模化がさらに進行。
- 有配偶者率は男女ともに上昇。(男性 1. 2 ポイント、女性 0. 6 ポイント上昇)  
2 5 歳～3 9 歳の 5 歳階級別未婚率は男女ともに低下。
- 持ち家率は 3 6. 3 % で、前回より 1. 2 ポイント低下。  
共同住宅世帯率は 7 8. 4 % で、1. 5 ポイント上昇。

## 1. 人口

総人口は、1,612,392人、前回より4.8%増

令和2年10月1日現在の国勢調査による福岡市の総人口は、1,612,392人となっている。

前回と比べると、73,711人増加し、増加率は4.8%と前回(5.1%)より0.3ポイント低下している。

区別にみると、人口が最も多いのは東区で、以下南区、博多区、早良区、西区、中央区、城南区と続き、全ての区で増加した。前回からの増加数、増加率とも博多区が最大となっている。

男女別では、女性が90,096人多く、性比(女性100人に対する男性の数)は89.4で、前回(89.5)と比べて、0.1ポイント低下している。

図1 人口及び増加率の推移

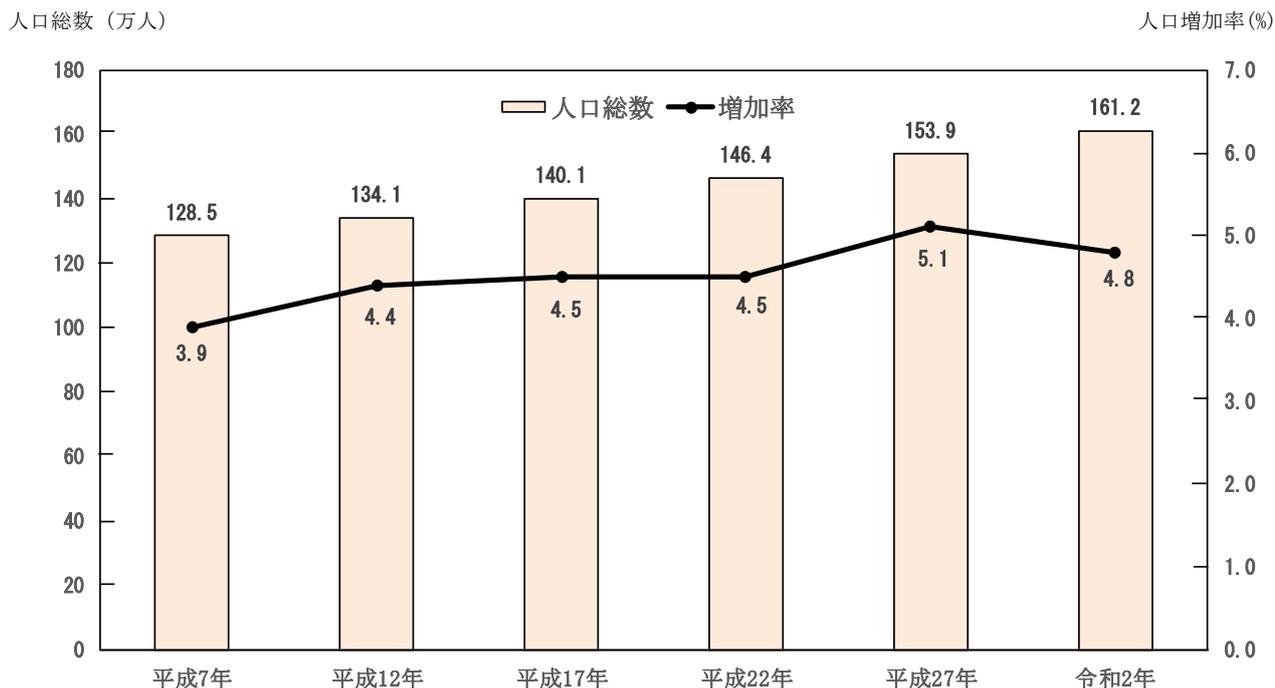


表1 福岡市の確定人口

(令和2年10月1日現在)

市・区	面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人口			区別人口 構成比 (%)	対前回人口増減		性比	1世帯 当たり 人員
			総数	男	女		数	率 (%)		
全市	343.46	831,124	1,612,392	761,148	851,244	100.0	73,711	4.8	89.4	1.94
東区	69.45	156,362	322,503	156,725	165,778	20.0	16,488	5.4	94.5	2.06
博多区	31.62	154,640	252,034	121,654	130,380	15.6	23,593	10.3	93.3	1.63
中央区	15.39	127,391	205,501	92,450	113,051	12.7	12,813	6.6	81.8	1.61
南区	30.98	129,031	265,583	122,925	142,658	16.5	9,786	3.8	86.2	2.06
城南区	15.99	67,367	132,864	62,325	70,539	8.2	1,869	1.4	88.4	1.97
早良区	95.87	100,635	221,328	104,182	117,146	13.7	3,451	1.6	88.9	2.20
西区	84.15	95,698	212,579	100,887	111,692	13.2	5,711	2.8	90.3	2.22

※面積は、令和2年10月1日時点の国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

## 2. 年齢別人口

### 65歳以上人口が22%を超える

人口を年齢（3区分）別にみると、15歳未満人口は204,973人（構成比13.4%）、15歳～64歳人口は990,298人（同64.5%）、65歳以上人口は338,930人（同22.1%）となっている。

構成比を前回と比べると、15歳～64歳人口が1.5ポイント低下した一方、15歳未満人口が0.1ポイント、65歳以上人口が1.4ポイントそれぞれ上昇している。

全国では、15歳未満人口、15歳～64歳人口、65歳以上人口のそれぞれの比率は12.1%、59.2%、28.7%となっており、本市は全国に比べ、65歳以上人口比率が低く、15歳未満人口及び15歳～64歳人口比率が高い。

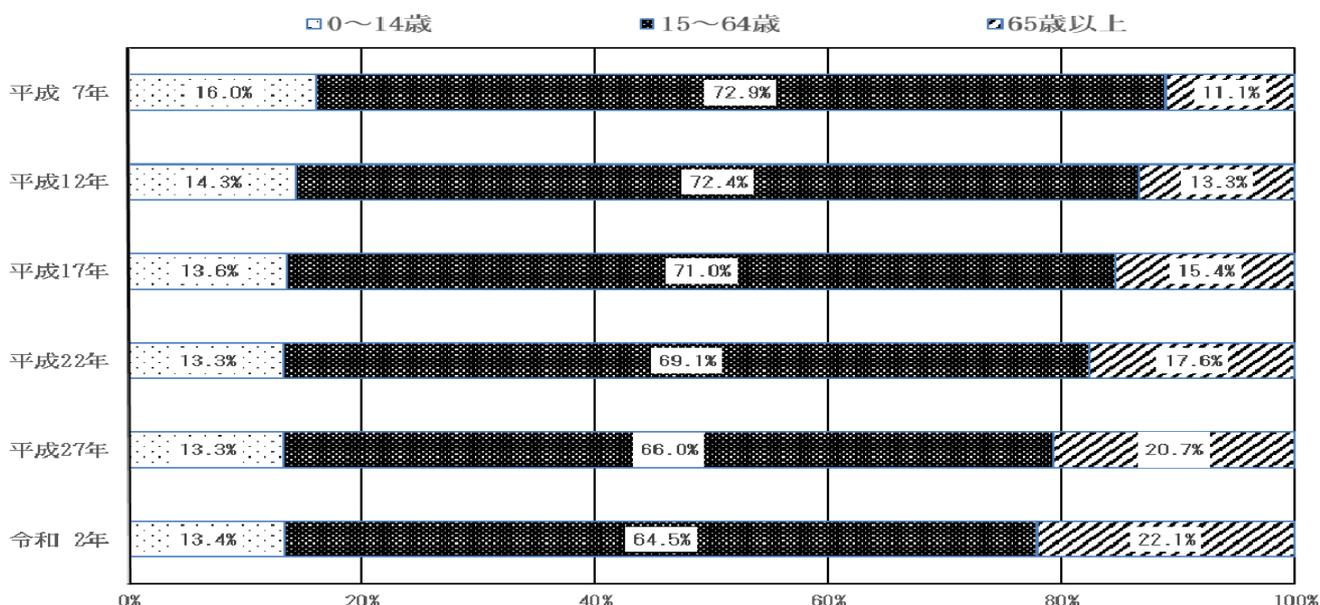
本市の平均年齢は43.9歳で、前回より0.8歳上昇している。

表2 年齢3区分別人口－全市・行政区別

年次 区別	総数	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
			構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
平成7年	1,284,795	205,266	16.0	933,196	72.9	141,943	11.1
平成12年	1,341,470	191,092	14.3	967,799	72.4	177,771	13.3
平成17年	1,401,279	187,960	13.6	983,585	71.0	213,380	15.4
平成22年	1,463,743	191,824	13.3	997,884	69.1	254,085	17.6
平成27年	1,538,681	199,923	13.3	996,401	66.0	312,331	20.7
<b>令和2年</b>	<b>1,612,392</b>	<b>204,973</b>	<b>13.4</b>	<b>990,298</b>	<b>64.5</b>	<b>338,930</b>	<b>22.1</b>
男	761,148	104,834	14.5	475,234	65.9	140,781	19.5
女	851,244	100,139	12.3	515,064	63.3	198,149	24.4
東区	322,503	44,624	14.3	198,366	63.5	69,637	22.3
博多区	252,034	24,119	10.5	163,022	71.2	41,730	18.2
中央区	205,501	20,432	10.9	132,168	70.5	34,976	18.6
南区	265,583	36,103	13.9	163,020	62.9	60,079	23.2
城南区	132,864	16,709	13.3	78,051	62.0	31,170	24.8
早良区	221,328	32,652	15.1	131,885	60.9	52,021	24.0
西区	212,579	30,334	14.9	123,786	60.8	49,317	24.2
(参考)全国	126,146,099	14,955,692	12.1	72,922,764	59.2	35,335,805	28.7

※表中の総数には年齢不詳を含むが、構成比の算出に当たっては総数から年齢不詳を除外している。

図2 年齢（3区分）別割合の推移（全市）



### 3. 世帯

#### 単独世帯が増加し、一般世帯の5割を超える

総世帯数は、831,124世帯（施設等の世帯を含む）で、前回から66,304世帯増加し、増加率は8.7%と人口増加率（4.8%）よりも高い水準となっている。

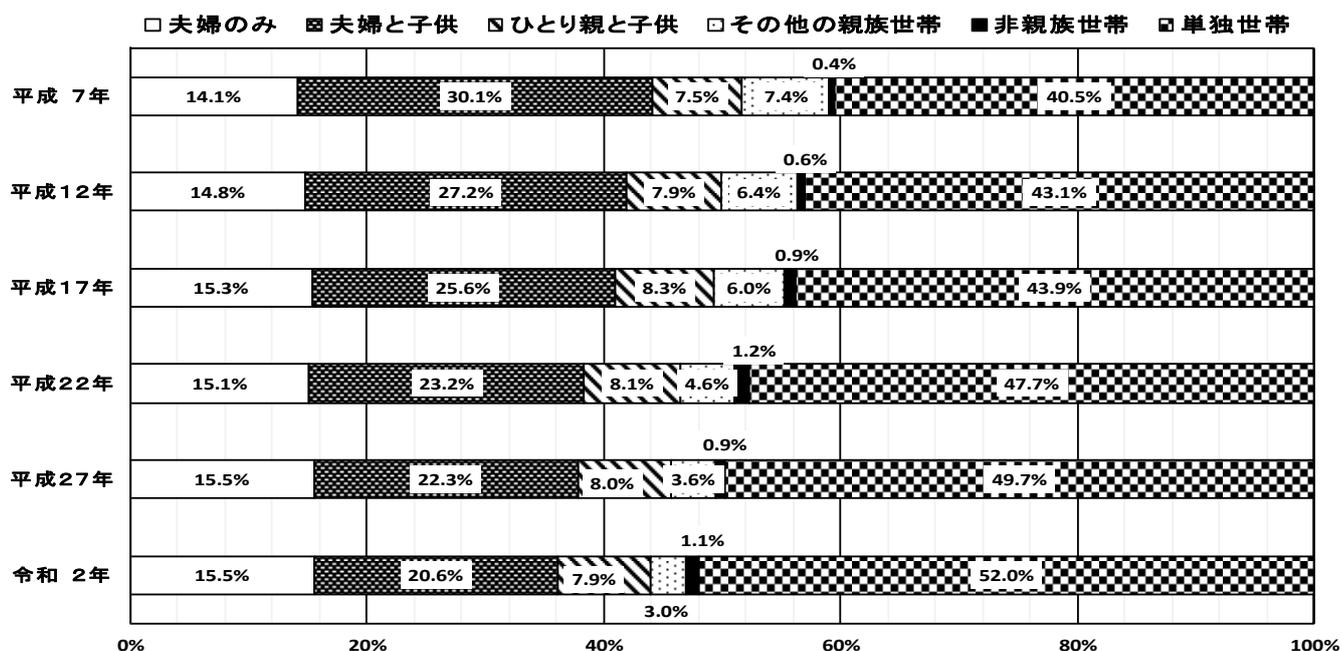
世帯の家族類型別でみると、一般世帯のうち、親族世帯が47.0%、単独世帯が52.0%で、増減率は、親族世帯が3.5%上昇したのに対し、単独世帯は13.6%上昇している。

表3 家族類型別一般世帯の推移

年次	一般世帯	親族世帯							非親族世帯	単独世帯
		総数	核家族世帯					その他の親族世帯		
			総数	夫婦のみ	夫婦と子供	男親と子供	女親と子供			
		実数								
平成7年	539,488	318,508	278,743	75,835	162,200	4,958	35,750	39,765	2,248	218,732
平成12年	594,861	334,853	296,652	87,946	161,549	5,729	41,428	38,201	3,801	256,207
平成17年	632,653	349,539	311,750	96,887	162,177	6,345	46,341	37,789	5,566	277,548
平成22年	706,428	360,505	327,824	106,857	163,889	6,283	50,795	32,681	8,719	337,103
平成27年	763,824	376,687	348,959	118,091	170,154	6,775	53,939	27,728	6,905	379,499
令和2年	<b>830,051</b>	<b>389,826</b>	<b>364,618</b>	<b>128,631</b>	<b>170,737</b>	<b>7,254</b>	<b>57,996</b>	<b>25,208</b>	<b>8,751</b>	<b>431,231</b>
		増減					率 (%)			
H2~H7	11.5	4.6	5.5	19.6	△1.5	13.7	12.9	△1.9	61.6	23.1
H7~H12	10.3	5.1	6.4	16.0	△0.4	15.6	15.9	△3.9	69.1	17.1
H12~H17	6.4	4.4	5.1	10.2	0.4	10.8	11.9	△1.1	46.4	8.3
H17~H22	11.7	3.1	5.2	10.3	1.1	△1.0	9.6	△13.5	56.6	21.5
H22~H27	8.1	4.5	6.4	10.5	3.8	7.8	6.2	△15.2	△20.8	12.6
H27~R2	<b>8.7</b>	<b>3.5</b>	<b>4.5</b>	<b>8.9</b>	<b>0.3</b>	<b>7.1</b>	<b>7.5</b>	<b>△9.1</b>	<b>26.7</b>	<b>13.6</b>

※一般世帯は、寮・寄宿舍、病院等の施設等の世帯を除く世帯

図3 家族類型別世帯割合の推移



※家族類型別世帯割合は、世帯の家族類型不詳を除いて算出している。

#### 4. 高齢者世帯

高齢者のいる世帯は27.0%、高齢夫婦・高齢単身世帯は17.5%

65歳以上の世帯員のいる世帯は、223,683世帯（構成比27.0%）で、区別にみると、構成比が最も高いのは早良区、最も低いのは博多区となっている。

高齢夫婦世帯は、63,633世帯で、前回より7,442世帯（対前回増減率13.2%）増加している。区別にみると、構成比が最も高いのは早良区、最も低いのは博多区となっている。

高齢単身世帯は、81,715世帯で、前回より1,683世帯（対前回増減率2.1%）増加している。区別にみると、構成比が最も高いのは早良区、最も低いのは博多区となっている。

表4 65歳以上の世帯員のいる一般世帯、高齢夫婦世帯、高齢単身世帯

年次	一般世帯 総数	65歳以上世帯員のいる一般世帯 (H17までは、65歳以上親族のいる一般世帯)				(再掲)					
					高齢夫婦世帯			高齢単身世帯			
		総数	対前回 増減率%	対一般世帯 構成比%	※1	対前回 増減率%	対一般世帯 構成比%	※2	対前回 増減率%	対一般世帯 構成比%	
平成12年	594,861	124,897	24.0	21.0	32,356	30.5	5.4	36,695	44.7	6.2	
平成17年	632,653	146,734	17.5	23.2	38,881	20.2	6.1	45,461	23.9	7.2	
平成22年	706,428	173,640	※3	24.6	45,662	17.4	6.5	59,995	32.0	8.5	
平成27年	763,824	211,316	21.7	27.7	56,191	23.1	7.4	80,032	33.4	10.5	
令和2年	830,051	223,683	5.9	27.0	63,633	13.2	7.7	81,715	2.1	9.8	
東区	156,161	45,283	11.6	29.0	13,446	14.5	8.6	15,726	15.7	10.1	
博多区	154,437	28,472	△5.4	18.5	6,644	10.3	4.3	12,234	△18.6	7.9	
中央区	127,259	25,002	0.5	19.6	6,583	16.9	5.2	10,775	△9.4	8.5	
南区	128,868	39,779	5.6	30.9	11,366	11.4	8.8	14,397	4.3	11.2	
城南区	67,276	20,791	7.8	30.9	5,998	11.2	8.9	7,588	5.3	11.3	
早良区	100,496	34,157	10.6	34.0	10,264	13.4	10.2	12,074	17.2	12.0	
西区	95,554	30,199	8.0	31.6	9,332	14.6	9.8	8,921	8.6	9.3	

※1 高齢夫婦世帯は、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

※2 高齢単身世帯は、65歳以上の1人のみの一般世帯

※3 集計方法が変更となったため、時系列での比較ができない。(～H17:「65歳以上親族のいる一般世帯」、H22～:「65歳以上世帯員のいる一般世帯」)

※ 対一般世帯構成比については、世帯の家族類型不詳を除いて算出している。(平成17年以前は不詳なし)

## 5. 配偶関係

有配偶者率が男女ともに上昇

25歳～39歳の5歳階級別未婚率は男女ともに低下

15歳以上人口について男女別に配偶関係をみると、有配偶者率は男性が59.5%、女性50.8%で、前回と比べ、男性で1.2ポイント、女性で0.6ポイント上昇している。

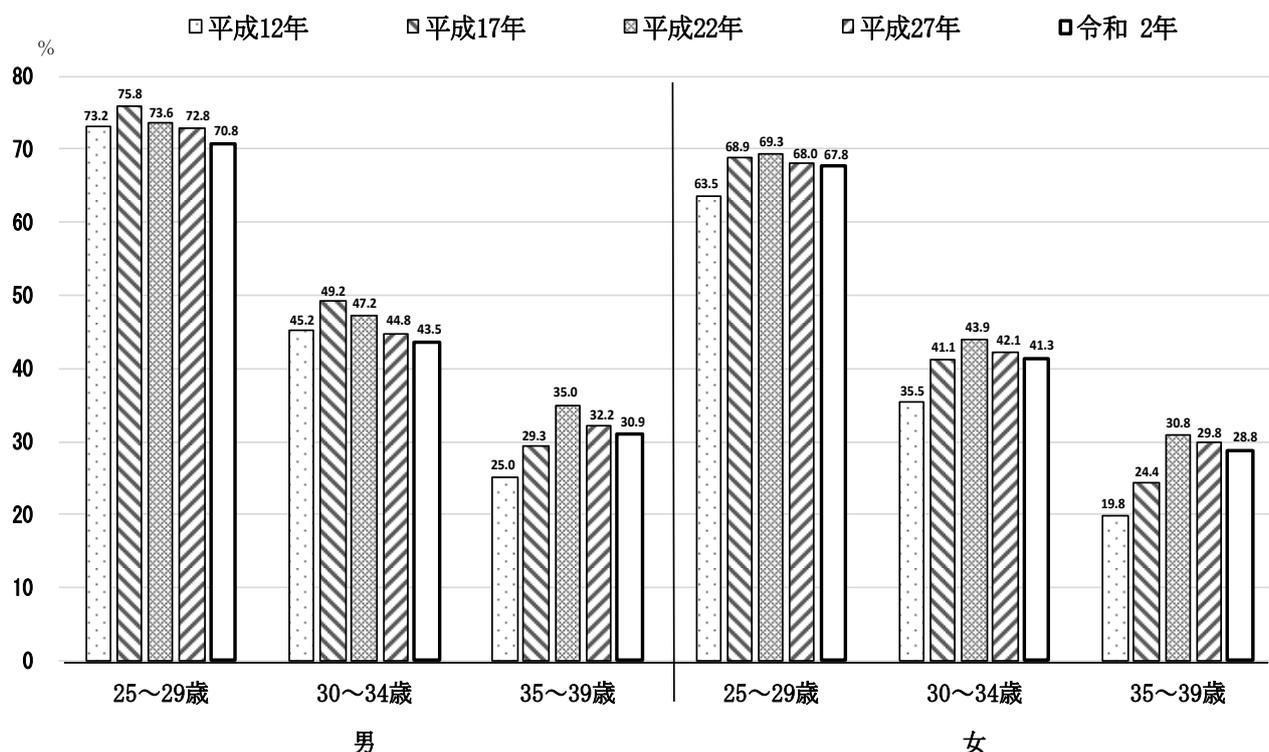
25歳～39歳の未婚率の推移を5歳階級別にみると、前回と比べて、男女ともに、いずれの年齢階級でも低下している。

表5 5歳階級(25歳～39歳)別未婚率及び有配偶者率

年・年齢	男					女				
	総数	未婚	有配偶	未婚率 ※1	有配偶者率 ※1	総数	未婚	有配偶	未婚率 ※1	有配偶者率 ※1
				%	%				%	%
令和2年										
総数(15歳以上)	616,015	189,869	334,934	33.7	59.5	713,213	206,430	339,036	30.9	50.8
25～29歳	45,280	26,030	10,456	70.8	28.4	52,604	31,255	14,116	67.8	30.6
30～34歳	46,831	17,677	22,227	43.5	54.7	52,010	19,647	26,271	41.3	55.3
35～39歳	51,659	14,294	30,677	30.9	66.4	56,315	15,174	34,741	28.8	66.0
平成27年										
総数(15歳以上)	608,454	195,792	329,168	34.7	58.3	700,278	207,128	331,890	31.3	50.2
25～29歳	44,679	28,355	10,307	72.8	26.5	51,617	31,790	14,180	68.0	30.3
30～34歳	50,551	20,503	24,505	44.8	53.5	57,185	22,443	29,090	42.1	54.6
35～39歳	55,138	16,450	33,054	32.2	64.8	60,294	17,043	37,122	29.8	64.9

※1 有配偶者率及び未婚率については、配偶関係「不詳」を除いて算出。

図5 5歳階級(25歳～39歳)別未婚率の推移



※ 未婚率については、配偶関係「不詳」を除いて算出。

## 6. 住宅

持ち家率は36.3%、共同住宅世帯率は78.4%

住宅を所有関係別にみると、民営の借家が422,187世帯（構成比51.3%）で最も多く、次いで持ち家が298,263世帯（同36.3%）となっている。

住宅の建て方別では、共同住宅が645,138世帯（構成比78.4%）で最も多く、次いで一戸建てが171,220世帯（同20.8%）となっている。

持ち家率は36.3%で、前回より1.2ポイント低下し、共同住宅世帯率は78.4%で、前回より1.5ポイント上昇している。

表6 住宅の所有関係、住宅の建て方別一般世帯

住宅所有関係	総数	一戸建	長屋建	共同住宅				その他
				総数	1・2階建	3～5階建	6階建以上	
平成27年	753,984	167,719	5,434	579,853	84,532	171,205	324,116	978
<b>令和2年</b>	<b>822,382</b>	<b>171,220</b>	<b>5,401</b>	<b>645,138</b>	<b>92,291</b>	<b>180,554</b>	<b>372,293</b>	<b>623</b>
建て方別構成比(%)	100	20.8	0.7	78.4	11.2	22.0	45.3	0.1
持ち家	298,263	157,219	1,179	139,566	1,572	24,958	113,036	299
公営・都市機構・公社の借家	61,886	17	16	61,853	67	30,378	31,408	-
民営の借家	422,187	9,864	3,857	408,288	86,705	114,733	206,850	178
給与住宅	30,646	956	238	29,340	2,367	8,452	18,521	112
間借り	9,400	3,164	111	6,091	1,580	2,033	2,478	34
				所有関係別構成比(%)				
総数	100	100	100	100	100	100	100	100
持ち家	36.3	91.8	21.8	21.6	1.7	13.8	30.4	48.0
公営・都市機構・公社の借家	7.5	0.0	0.3	9.6	0.1	16.8	8.4	-
民営の借家	51.3	5.8	71.4	63.3	93.9	63.5	55.6	28.6
給与住宅	3.7	0.6	4.4	4.5	2.6	4.7	5.0	18.0
間借り	1.1	1.8	2.1	0.9	1.7	1.1	0.7	5.5

## 7. 外国人

外国人は31,904人で、前回より34.8%増

本市に居住する外国人は31,904人で、前回より34.8%上昇し、総人口に占める割合の2.0%となっている。国籍別構成比では、中国が34.3%と最も多く、次いで韓国・朝鮮が17.4%となっている。

表7 国籍、男女別外国人数

国籍	令和2年			平成27年 総数	増減数	増減率(%)
	総数	男	女			
総数	<b>31,904</b>	16,745	15,159	23,662	8,242	34.8
韓国・朝鮮	<b>5,563</b>	2,704	2,859	5,457	106	1.9
中国	<b>10,937</b>	5,147	5,790	9,409	1,528	16.2
フィリピン	<b>1,092</b>	274	818	840	252	30.0
タイ	<b>210</b>	66	144	211	△1	△0.5
インドネシア	<b>384</b>	225	159	309	75	24.3
ベトナム	<b>5,040</b>	2,849	2,191	1,549	3,491	225.4
インド	<b>251</b>	203	48	134	117	87.3
ネパール	<b>3,996</b>	2,392	1,604	※1	※1	※1
イギリス	<b>249</b>	187	62	241	8	3.3
アメリカ	<b>669</b>	469	200	568	101	17.8
ブラジル	<b>89</b>	51	38	75	14	18.7
ペルー	<b>73</b>	46	27	74	△1	△1.4
その他※1、※2	<b>3,351</b>	2,132	1,219	4,795	△1,444	△30.1

※1 令和2年調査から集計項目に「ネパール」が追加されたため、時系列での比較ができない。（平成27年調査では「その他」に分類）

※2 その他には無国籍及び国名不詳を含む。

【参考1】 国勢調査人口等の推移 (福岡市)

年次	世帯数	人口	男	女	人口増加		性比	1世帯当たりの人員	人口密度 人/km <sup>2</sup>
					増加数	増加率 %			
大正 9年 (1920年)	45,532	239,956	121,294	118,662	—	—	102.2	5.27	699
14年 (1925年)	52,992	274,415	137,791	136,624	34,459	14.4	100.9	5.18	799
昭和 5年 (1930年)	60,392	321,276	161,631	159,645	46,861	17.1	101.2	5.32	935
10年 (1935年)	69,595	372,499	185,213	187,286	51,223	15.9	98.9	5.35	1,085
15年 (1940年)	77,122	398,468	196,461	202,007	25,969	7.0	97.3	5.17	1,160
22年 (1947年)	91,065	416,322	204,962	211,360	17,854	4.5	97.0	4.57	1,212
25年 (1950年)	106,752	487,885	238,763	249,122	71,563	17.2	95.8	4.57	1,421
30年 (1955年)	126,780	591,868	289,024	302,844	103,983	21.3	95.4	4.67	1,723
35年 (1960年)	165,540	682,365	334,040	348,325	90,497	15.3	95.9	4.12	1,987
40年 (1965年)	210,069	769,176	374,102	395,074	86,811	12.7	94.7	3.66	2,239
45年 (1970年)	264,823	871,717	426,599	445,118	102,541	13.3	95.8	3.29	2,538
50年 (1975年)	333,928	1,002,201	493,362	508,839	130,484	15.0	97.0	3.00	2,918
55年 (1980年)	397,013	1,088,588	536,765	551,823	86,387	8.6	97.3	2.74	3,169
60年 (1985年)	433,348	1,160,440	568,166	592,274	71,852	6.6	95.9	2.68	3,379
平成 2年 (1990年)	490,915	1,237,062	603,548	633,514	76,622	6.6	95.3	2.52	3,602
7年 (1995年)	544,176	1,284,836	624,649	660,187	47,774	3.9	94.6	2.36	3,741
12年 (2000年)	599,989	1,341,470	647,816	693,654	56,634	4.4	93.4	2.24	3,906
17年 (2005年)	649,138	1,401,279	673,097	728,182	59,809	4.5	92.4	2.16	4,080
22年 (2010年)	707,358	1,463,743	692,648	771,095	62,464	4.5	89.8	2.07	4,262
27年 (2015年)	764,820	1,538,681	726,666	812,015	74,938	5.1	89.5	2.01	4,480
<b>令和2年 (2020年)</b>	<b>831,124</b>	<b>1,612,392</b>	<b>761,148</b>	<b>851,244</b>	<b>73,711</b>	<b>4.8</b>	<b>89.4</b>	<b>1.94</b>	<b>4,695</b>

※1 人口及び世帯数は、令和2年10月1日現在の市域に組み替えたもの。

※2 人口密度の基となる面積は、令和2年10月1日時点の国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

【参考2】 全国・大都市の人口、世帯数 (令和2年国勢調査確定数)

都 市	世帯数	人口	男	女	平成27年～令和2年の人口増加	
					増減数	増減率 %
全 国	55,830,154	126,146,099	61,349,581	64,796,518	△ 948,646	△ 0.75
札幌市	969,161	1,973,395	918,682	1,054,713	21,039	1.08
仙台市	525,455	1,096,704	531,617	565,087	14,545	1.34
さいたま市	582,475	1,324,025	652,920	671,105	60,046	4.75
千葉市	447,982	974,951	481,246	493,705	3,069	0.32
東京都特別区部	5,215,850	9,733,276	4,774,402	4,958,874	460,536	4.97
横浜市	1,753,081	3,777,491	1,867,305	1,910,186	52,647	1.41
川崎市	747,452	1,538,262	775,772	762,490	63,049	4.27
相模原市	332,770	725,493	362,193	363,300	4,714	0.65
新潟市	331,272	789,275	379,741	409,534	△ 20,882	△ 2.58
静岡市	297,421	693,389	337,812	355,577	△ 11,600	△ 1.65
浜松市	320,749	790,718	392,900	397,818	△ 7,262	△ 0.91
名古屋市	1,122,103	2,332,176	1,146,669	1,185,507	36,538	1.59
京都市	729,524	1,463,723	692,279	771,444	△ 11,460	△ 0.78
大阪市	1,469,718	2,752,412	1,326,875	1,425,537	61,227	2.28
堺市	366,079	826,161	393,961	432,200	△ 13,149	△ 1.57
神戸市	734,920	1,525,152	716,452	808,700	△ 12,120	△ 0.79
岡山市	327,620	724,691	348,630	376,061	5,217	0.73
広島市	555,123	1,200,754	579,415	621,339	6,720	0.56
北九州市	436,245	939,029	443,269	495,760	△ 22,257	△ 2.32
<b>福岡市</b>	<b>831,124</b>	<b>1,612,392</b>	<b>761,148</b>	<b>851,244</b>	<b>73,711</b>	<b>4.79</b>
熊本市	326,920	738,865	349,115	389,750	△ 1,957	△ 0.26